



市ヶ原の山腹崩壊
(神戸市中央区)



鉄砲水に襲われた東門筋
(神戸市中央区)



車も流された宇治川商店街
(神戸市中央区)



神戸電鉄鈴蘭台二菊水山間
(神戸市北区)



市ヶ原の山腹崩壊による土砂流出
(神戸市中央区)



流された自動車や流木が堆積した宇治川商店街付近
(神戸市中央区)

六甲山の治山・森づくりシンポジウム

～次の世代につなげる山づくり・森づくり・人づくり～

写真提供：神戸新聞社

日時

2017年

5月13日 土

13:00～16:30

会場

兵庫県公館 大会議室

神戸市中央区下山手通4-4-1



昭和42年豪雨災害から50年の節目を迎え、土砂災害の悲惨さ、怖さを風化させないため「六甲山の治山」を振り返り、学識経験者、行政関係者、防災士、及び現在活動が活発化している森林ボランティア等の視点を通して、今後、六甲山における安全安心を確保するための治山・森づくりの推進と減災活動につながる自助・共助・公助の在り方を考える。

入場
無料



兵庫県マスコット はばタン

■昭和 42 年豪雨災害

昭和 42 年 7 月 9 日、熱帯低気圧となった台風第 7 号が西日本に停滞する梅雨前線を刺激して集中豪雨をもたらし、神戸市を中心に観測史上最大級の時間雨量を記録した。六甲山系においては 2,500 箇所以上の土石流やがけ崩れが発生、生田川上流の布引谷の市ヶ原では、大規模な斜面崩壊が発生し、山麓に住む 21 名が犠牲となった。

主催 昭和 42 年六甲山系豪雨災害 50 年行事実行委員会 (兵庫県、神戸市ほか)

後援 (一社) 兵庫県治山林道協会／兵庫県森林組合連合会／兵庫県木材業協同組合連合会／兵庫県林業種苗協同組合／兵庫県水源林造林協議会
(一社) 兵庫県林業会議／(公社) 兵庫県緑化推進協会／六甲山大学／(一社) 日本治山治水協会／特定非営利活動法人兵庫県砂防ボランティア協会

プログラム

- 12:30 ～ 開場
13:00 ～ あいさつ
13:15 ～ 基調講演「昭和 42 年災害と六甲山」
講師 沖村 孝 氏（神戸大学名誉教授）
14:00 ～ 現場からの報告
・ 六甲治山事務所OB職員
・ 森林ボランティア代表者
・ 防災士
15:00 ～ 記念フォーラム「今後に向けた提言」
コーディネーター
・ 服部 保 氏（兵庫県立大学名誉教授）
パネリスト
・ 六甲治山事務所長
・ 豊かな森づくり課長
・ 神戸市危機管理室長
・ 山地災害情報協力員



沖村 孝

1944 年生まれ、兵庫県豊岡市出身。神戸大学工学部、大学院工学研究科修士課程修了後、神戸市

職員を経て、1995 年神戸大学教授、2008 年神戸大学名誉教授として現在に至る。専門は防災工学、地盤工学、地形工学、水文学。主な研究テーマは豪雨時の山くすれの予知・予測など。土木領域では六甲山研究の第一人者。

※ プログラムは、都合により変更する場合がありますことをご承願います。

参加申込について

参加ご希望の方は、**5月8日(月)**までに、インターネット、E-mailまたはFAXのいずれかの方法によりお申し込みください。

※ 本参加申込書にて申し込みいただきました個人情報は本シンポジウムの受付、運営業務に限り使用いたします。上記目的以外での利用及び第三者への開示・提供はいたしません。

※ 参加申込は、先着順で受付いたしますので、定員に達した場合は参加をお断りする場合があります。

▶インターネットによる申込方法

兵庫県電子申請共同運営システムより、希望日時にお申し込みください。

● 携帯・スマートフォンから

● パソコンから

六甲山の治山森づくりシンポジウム



▶E-mailによる申込方法

メールの件名に「シンポジウム参加申込」と入力し、本文にはご参加いただく方の①氏名、②ふりがな、③会社（団体名）を入力のうえ、次のアドレスまでご送信ください。

chisanka@pref.hyogo.lg.jp

▶FAXによる申込方法

下記申込書に必要事項を記入のうえ、次の申込先までお送りください。

FAX. 078-362-3952

代表者	代表者以外の方
ふりがな 代表者氏名	ふりがな 参加者氏名
会社（団体）名	ふりがな 参加者氏名
代表者連絡先	ふりがな 参加者氏名
E-mail	ふりがな 参加者氏名
T E L	
F A X	

お問い合わせ

兵庫県農政環境部農林水産局 治山課
☎ 078-362-3471

